

平成 30 年 度

石狩湾新港管理組合各会計歳入歳出決算説明書

(主 要 な 施 策 の 成 果)

石 狩 湾 新 港 管 理 組 合

目 次

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明	1
決 算 説 明 の 内 訳	2
一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果	6

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明	8
決 算 説 明 の 内 訳	9
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果	12

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

一般会計歳入歳出決算説明

1 総括

平成30年度一般会計における	
歳入決算額は	1,914,816,740 円
歳出決算額は	1,880,336,658 円
であって、差引き	34,480,082 円
の歳計剰余金を生じた。	

2 歳入

平成30年度の収入済額は	1,914,816,740 円
であって、これを	
予算現額	1,906,964,000 円
内訳	
{ 当初予算額	2,181,771,000 円
{ 補正予算額	△ 274,807,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	0 円
と比べると	7,852,740 円
の収入増である。	

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳出

平成30年度の支出済額は	1,880,336,658 円
であって、これを	
予算現額	1,906,964,000 円
内訳	
{ 当初予算額	2,181,771,000 円
{ 補正予算額	△ 274,807,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越額	0 円
と比べると	26,627,342 円
の不用額となった。	

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決算説明の内訳
一般会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 分担金 及び負担金	1,707,108	△ 232,019	0	1,475,089	77.4%	1,475,089	77.1%	0
2 使用料 及び手数料	66,355	17,743	0	84,098	4.4%	91,800	4.8%	7,702
3 国庫支出金	84,000	△ 63,400	0	20,600	1.1%	20,567	1.1%	△ 33
4 道支出金	217	0	0	217	0.0%	217	0.0%	0
5 財産収入	20	0	0	20	0.0%	12	0.0%	△ 8
6 繰越金	10	92,369	0	92,379	4.8%	92,379	4.8%	0
7 諸収入	61	0	0	61	0.0%	653	0.0%	592
8 組合債	324,000	△ 89,500	0	234,500	12.3%	234,100	12.2%	△ 400
合 計	2,181,771	△ 274,807	0	1,906,964	100%	1,914,817	100%	7,853

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 議会費	10,424	0	0	10,424	0.5%	8,953	0.5%	1,471
2 総務費	452,268	△ 12,394	0	439,874	23.1%	431,845	22.9%	8,029
3 港湾建設費	548,964	△ 223,287	0	325,677	17.1%	317,475	16.9%	8,202
4 公債費	839,303	△ 2,151	0	837,152	43.9%	836,447	44.5%	705
5 諸支出金	330,312	△ 36,975	0	293,337	15.4%	285,617	15.2%	7,720
6 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	2,181,771	△ 274,807	0	1,906,964	100%	1,880,337	100%	26,627

第1款 議 会 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 議会費	10,424,000 ^円	8,952,871 ^円	0 ^円	1,471,129 ^円	

議会の開催状況

種 別	回 数	備 考
定 例 会	3	
臨 時 会	0	
議 員 協 議 会	3	

第2款 総 務 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 総務管理費	439,375,000 ^円	431,435,158 ^円	0 ^円	7,939,842 ^円	
2項 監査委員費	499,000 ^円	410,150 ^円	0 ^円	88,850 ^円	

職員数 23名 (全体 25名)

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		254,194,190 ^円	
給 料	職員23名 特別職1名	100,883,343	
職員手当等	職員23名 特別職1名	70,619,229	
共 済 費	職員23名 特別職1名 臨時職員2名	37,065,193	
施設管理費		177,240,968	
需 用 費	港湾施設電気料等	19,293,779	
委 託 料	石狩湾新港港湾警備業務等	142,987,236	
工事請負費	臨港道路区画線工事等	4,367,520	

監査の実施状況

種 別	回 数	備 考
例 月 出 納 検 査	12	毎月
指定金融機関の監査	1	
定 期 監 査	1	

第3款 港湾建設費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1項 国直轄事業負担金	221,113,000 ^円	221,112,760 ^円	0 ^円	240 ^円	
2項 補助事業費	46,600,000	46,212,250	0	387,750	
3項 単独事業費	57,964,000	50,149,800	0	7,814,200	

支出状況

科 目	件 名	金 額	備考
国直轄事業負担金		221,112,760 ^円	
負担金、補助及び交付金	港湾管理者工事費負担金	221,112,760	
補助事業費		46,212,250	
委託料	石狩湾新港建設資材実勢価格調査業務その2等 3件	1,275,324	
工事請負費	東3号護岸老朽化対策工事等 2件	28,717,200	
補償、補填及び賠償金	物件移転補償金 3件	16,219,726	
単独事業費		50,149,800	
委託料	花畔地区臨港道路予備設計業務等 5件	34,036,200	
工事請負費	西1号荷捌地外2舗装工事等 3件	16,113,600	

第4款 公債費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 公 債 費	837,152,000 ^円	836,446,519 ^円	0 ^円	705,481 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		767,304,126 ^円	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	767,304,126	組合債元金
利 子		69,142,393	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	69,125,577	組合債利子
"	北海道信用金庫	16,816	一時借入金利子

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第2款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		439,375,000	431,435,158
		一般管理費	259,943,000	254,194,190
		施設管理費	179,432,000	177,240,968
	監査委員費	監査委員費	499,000	410,150

(事業の概要)

人件費や事務所の管理経費及び港湾施設の警備や除雪並びに保守点検等の維持管理。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
石狩湾新港港湾警備業務	28,465,236	<p>次の業務などを実施することにより、適切な施設管理等を行った。</p> <p>港湾施設の警備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲート出入管理(花畔ふ頭、樽川ふ頭、東ふ頭、西ふ頭) ・巡回(樽川ふ頭、東ふ頭、花畔ふ頭、西ふ頭)
港湾施設等管理業務	28,532,292	<p>港湾施設の管理及び環境保全を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港湾施設管理(導灯保守点検、ふ頭内救命具維持管理等) ・環境保全(臨港道路草刈、清掃、防雪柵点検等)
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	49,745,988	<p>臨港道路及び岸壁等の港湾施設の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間(11月～3月) ・地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)
石狩湾新港港湾施設 定期点検診断業務	19,980,000	<p>石狩湾新港維持管理計画に基づき、港湾施設の定期点検を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央地区、西地区、花畔地区、東地区、樽川地区 本港地区 N=19箇所
臨港道路区画線工事	2,966,760	<ul style="list-style-type: none"> ・区画線工 L=10,359m

第3款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	国直轄事業負担金	国直轄事業負担金	221,113,000 ^円	221,112,760 ^円
	補助事業費	補助事業費	46,600,000	46,212,250
	単独事業費	単独事業費	57,964,000	50,149,800

(事業の概要)

国直轄事業及び補助事業等の実施による本港に必要な水域施設及び係留施設など、港湾施設の保全及び整備。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
(国直轄事業負担金) 国直轄港湾整備事業	221,112,760 ^円	次の工事等を実施することにより、港湾施設の保全及び整備促進を図った。 次の工事に係る港湾管理者工事費負担金を支出した。 ・北防波堤工事 地盤改良工 L=54m
(補助事業費) 東3号護岸 老朽化対策工事	25,574,400	・防食工 L=64m
西・樽川ふ頭線 道路改良工事	3,142,800	・管渠工 L=58m、集水柵 N=2箇所
(単独事業費) 西1号荷捌地 外2舗装工事	9,828,000	・舗装工 A=1,840m ²
花畔地区 ふ頭用地改良工事	3,834,000	・舗装工 A=200m ²
花畔地区臨港道路 予備設計業務	14,310,000	臨港道路の予備設計業務を実施した。 ・道路予備設計 1式、コンテナヤード予備設計 1式 平面交差点予備設計 1式

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明

1 総括

平成30年度港湾整備事業特別会計における

歳入決算額は	1,410,983,806 円
歳出決算額は	1,410,983,806 円
であって、差引き	0 円

となった。

2 歳入

平成30年度の収入済額は 1,410,983,806 円

であって、これを

予算現額	1,444,933,000 円
内訳 { 当初予算額	1,415,624,000 円
{ 補正予算額	△ 691,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	30,000,000 円

と比べると △ 33,949,194 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳出

平成30年度の支出済額は 1,410,983,806 円

であって、これを

予算現額	1,444,933,000 円
内訳 { 当初予算額	1,415,624,000 円
{ 補正予算額	△ 691,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越額	30,000,000 円

と比べると 33,949,194 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳
 港湾整備事業特別会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 使用料 及び手数料	412,689	40,250	0	452,939	31.3%	458,247	32.5%	5,308
2 国庫支出金	30,000	0	10,000	40,000	2.8%	39,992	2.8%	△ 8
3 財産収入	12,603	△ 3,966	0	8,637	0.6%	8,628	0.6%	△ 9
4 繰入金	330,312	△ 36,975	0	293,337	20.3%	285,617	20.3%	△ 7,720
5 諸収入	20	0	0	20	0.0%	0	0.0%	△ 20
6 組合債	630,000	0	20,000	650,000	45.0%	618,500	43.8%	△ 31,500
合 計	1,415,624	△ 691	30,000	1,444,933	100%	1,410,984	100%	△ 33,949

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 総務費	329,873	14,007	0	343,880	23.8%	343,431	24.3%	449
2 港湾建設費	660,000	0	30,000	690,000	47.8%	658,751	46.7%	31,249
3 公債費	425,251	△ 14,698	0	410,553	28.4%	408,802	29.0%	1,751
4 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	1,415,624	△ 691	30,000	1,444,933	100%	1,410,984	100%	33,949

第 1 款 総 務 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 総務管理費	343,880,000 ^円	343,430,718 ^円	0 ^円	449,282 ^円	

職員数 2 名 (全体 25 名)

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		22,989,165 ^円	
給 料	職員2名	7,045,200	
職員手当等	職員2名	5,240,216	
共 済 費	職員2名	2,600,229	
施設管理費		320,441,553	
需 用 費	港湾施設電気料等	86,633,148	
委 託 料	ひき船運航管理業務等	224,633,941	

第 2 款 港 湾 建 設 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 補助事業費	120,000,000	119,880,353	0	119,647	
2 項 単独事業費	570,000,000	538,870,387	0	31,129,613	

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
補 助 事 業 費		119,880,353	
委 託 料	石狩湾新港建設資材実勢価格調査業務その3等 2 件	701,036	
工事請負費	花畔ふ頭用地電気設備工事 1 件	119,131,635	
単 独 事 業 費		538,870,387	
委 託 料	花畔2号岸壁改良工事施工管理業務等 10 件	28,272,280	
工事請負費	花畔2号岸壁改良工事等 5 件	458,280,384	
公有財産 購入費	土地購入 1 筆	52,317,723	

第 3 款 公 債 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 公 債 費	410,553,000 ^円	408,802,348 ^円	0 ^円	1,750,652 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		374,476,769 ^円	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	91,814,837	組合債元金
〃	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	147,421,967	〃
〃	地方公共団体金融機構	46,243,956	〃
〃	(株)北洋銀行	88,996,009	〃
利 子		34,325,579	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	19,086,157	組合債利子
〃	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	4,219,859	〃
〃	地方公共団体金融機構	4,406,132	〃
〃	(株)北洋銀行	6,482,130	〃
〃	北海道信用金庫	131,301	一時借入金利子

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第1款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		343,880,000 ^円	343,430,718 ^円
		一般管理費	23,104,000	22,989,165
		施設管理費	320,776,000	320,441,553
<p>(事業の概要)</p> <p>ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している施設の維持管理。</p> <p>主な事業の成果は、次のとおりである。</p>				
事業名	事業費	事業の成果		
ひき船運航管理業務	96,482,016 ^円	<p>次の業務などを実施することにより、本港を利用する船舶等への役務の提供が適切に行われた。</p> <p>ひき船運航に係る業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 船舶離着岸補助業務 		
港湾施設等管理業務	28,491,708	<p>港湾施設の管理、環境保全及び荷役機械管理点検業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾施設管理業務 (公共上屋4棟、トラックスケール、冷凍冷蔵用コンセント) ・ 環境保全業務(ふ頭用地草刈) ・ 荷役機械管理点検業務 (リーチスタッカー、ガントリークレーン、天井クレーン) 		
大型荷役機械保守点検業務	87,480,000	<p>ガントリークレーンの保守点検・整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 月例点検(11回) ・ 年次点検(1回) ・ 機器の整備 		
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	7,413,012	<p>ふ頭内道路等の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間(11月～3月) ・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区) 		
石狩湾新港給水業務	1,406,975	<p>入港船舶に対する給水業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給水業務 		

第2款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	補助事業費	補助事業費	120,000,000 ^円	119,880,353 ^円
	単独事業費	起債事業費	570,000,000	538,870,387

(事業の概要)

ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している港湾施設に係る整備。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
(補助事業費) 花畔ふ頭 用地電気設備工事	119,131,635 ^円	次の工事等を実施することにより、港湾施設の整備促進を図った。 ・リーファークンセント盤 N=21面 高圧受電盤 N=1面、低圧動力盤 N=2面 高圧コンデンサ盤 N=2面
(起債事業費) 花畔2号 岸壁改良工事	302,078,160	・延長 L=87.3m、鋼管杭 N=50本 上部コンクリート工 1式
花畔ふ頭 用地照明設備工事	80,255,448	・照明塔(溶融亜鉛メッキ) N=1基
樽川ふ頭 用地整備工事	31,592,700	・舗装工(下層路盤) A=4,730m ²
樽川ふ頭 用地舗装工事	25,442,100	・舗装工(表層) A=4,830m ²